



来年度に向けて

校長 関川 健

2月には、1～5年の保護者会をオンラインで実施しましたが、多くの保護者の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。初めての試みですから様々な課題が出ましたので、解決策を検討しています。ただ実感としては、これからの時代には必要な手段の一つであると実感しました。

令和3年度の教育課程の編成がほぼ終わりました。文科省から出された最新のガイドラインに、「長丁場」「ソーシャルディスタンス」「フィジカルディスタンス」「新しい生活様式に学校を含めた社会全体が移行」といった文言があるように、次の年度も引き続き感染防止対策を十分に講じた教育活動の計画と実施が必須となります。毎日の教育活動(授業、休み時間、給食、清掃、朝会、集会、たてわり班活動など)は、ほぼ今年度と同じように「密を作らない形態」のもとで進めていきます。9月中旬(6年下田)と10月末(5年武石)に移動教室が予定されていますので、学校行事は、6月に体育的行事(表現運動発表会)、11月に文化的行事(音楽発表会)を実施することにしました。どちらも体育館で入替制になりますが、何とか保護者の皆様にご覧いただけるようにしたいと考えています。12月に晴れて校庭が完成した暁には、少々寒いかもしれませんが、かけっこ・短距離走大会を実施します。コロナ対応と校庭改修対応の両面から行事の制約がありますが、どうかご理解とご協力の程お願いいたします。

年度初めの保護者会で、「文化的行事を音楽会にします。」というお話をしました。小学校学習指導要領総則編の「特別活動」(2)“文化的行事”という項に、「平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにすること。」とだけ記載されています。図工や家庭科の作品展示を行う「展覧会」と、音楽で学習した成果を発表する「音楽会」は、まさに平素の学習の成果を発表する場になります。従いまして、音楽学習の成果を発表する行事が必要だと考えるのです。正直言いまして、演劇を中心に行う「学芸会」は、平素の・・・ではなく特別なものとなり、特に高学年はそれにかかる時間も多くなってしまい、教科等の学習に齟齬せがいきます。授業時間数が大幅に増した今では、かなりきつくなります。さらに、3年に一度参加の機会がある11月の「連合音楽会」(令和3年度6年生)と重なることは避けたいところです。

このように言いますとネガティブな考え方だと感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、元々私は学芸会は大好きでした。担任時代は、高学年であれば必ず劇団四季のミュージカルを演目を選び、夏休み前から準備を進めるほど入れ込んだこともありました。練習に時間をかけ過ぎだと苦言を呈する保護者もいらっしゃいました。ただ、子供たちの達成感、成成感は非常に高かったことは間違いありませんし、多くの保護者からは喜ばれました。「小学生は行事で育ちます。学校は勉強よりも強く思い出に残るこのような行事を充実させることが大事です。」などと言われたこともありました。しかし、新学習指導要領の下の今の時代の学校教育で重視すべきことは、そこではないと私は考えます。

コロナのことがあるので、どこまでできるのか今は分かりませんが、令和3年度の文化的行事は音楽発表会です。学芸会のことは、よく検討したいと思います。

3月行事予定

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1日(月) 全校朝会 保護者会(6年) | 20日(土)(祝) 春分の日 |
| 2日(火) 朝読書 安全指導 | 22日(月) 全校朝会 |
| 3日(水) 春風の集い週間(きこえとことばの教室) | 23日(火) 朝読書 給食終 大掃除 |
| 8日(月) 全校朝会 | 24日(水) 修了式 卒業式予行 |
| 9日(火) 朝読書 | 25日(木) 卒業式 |
| 15日(月) 全校朝会 スポ育(ブラインドサッカー)(4年) | 26日(金) 春季休業日始 |
| 16日(火) 朝読書 | * 予告なしの避難訓練を実施します。 |